

平成 27 年度  
南アルプス環境調査 結果報告書  
Ⅲ 水質調査

環境局環境保健研究所

平成 28 年 3 月

## 目次

1	調査の目的	Ⅲ-1
2	調査概要	Ⅲ-1
2-1	調査項目及び方法	Ⅲ-1
2-2	調査地点及び時期	Ⅲ-2
2-3	調査実施者	Ⅲ-2
3	調査結果	Ⅲ-2
3-1	東俣川 二軒小屋	Ⅲ-2
3-2	西俣川 二軒小屋	Ⅲ-2
3-3	大井川本流 燕沢	Ⅲ-2
3-4	大井川本流 ボッチ薙	Ⅲ-2
4	考察	Ⅲ-2
4-1	東俣川 二軒小屋	Ⅲ-3
4-2	西俣川 二軒小屋	Ⅲ-3
4-3	大井川本流 燕沢	Ⅲ-3
4-4	大井川本流 ボッチ薙	Ⅲ-3
5	専門家の意見	Ⅲ-4
6	今後の調査計画の概要	Ⅲ-4
7	資料	Ⅲ-5
図1	調査地点を示す地図	Ⅲ-5
図2	水質状況の推移 (①東俣川 二軒小屋)	Ⅲ-6
図3	水質状況の推移 (②西俣川 二軒小屋)	Ⅲ-6
図4	水質状況の推移 (③大井川本流 燕沢)	Ⅲ-7
図5	水質状況の推移 (④大井川本流 ボッチ薙)	Ⅲ-7
表1	水質検査の方法	Ⅲ-8
表2	水質検査結果 (①東俣川 二軒小屋)	Ⅲ-9
表3	水質検査結果 (②西俣川 二軒小屋)	Ⅲ-10
表4	水質検査結果 (③大井川本流 燕沢)	Ⅲ-11
表5	水質検査結果 (④大井川本流 ボッチ薙)	Ⅲ-12
表6	環境基準及び水道水質基準	Ⅲ-13
表7	採水記録	Ⅲ-14

## 1 調査の目的

本調査は、中央新幹線建設事業等による南アルプスユネスコエコパーク地域の環境変化に対応するため、「移行地域」における河川水質を定期的に監視し、結果を評価することにより、当該地域の水質保全に資することを目的とする。

なお、作業員宿舎からの生活排水、建設工事に伴う発生土からの浸出水等による河川の水質汚濁が懸念されるため、一般的な水質汚濁の指標となる項目及び地質由来で検出される可能性のある有害金属等の項目を中心に調査する。

## 2 調査概要

### 2-1 調査項目及び方法

本調査は、現地での採水業務と試験室での水質検査からなり、採水業務は専門業者に委託し、水質検査は静岡市環境保健研究所において実施した。

調査項目及び調査方法は、下表のとおりである。また、水質検査の詳細を表1に示す。

調査項目	調査方法
①水素イオン濃度 (pH)	<p>【採水】 河川表層水を柄杓等にて採取</p> <p>【水質検査】 検査方法及び使用機器を表1に示す。</p>
②生物化学的酸素要求量 (BOD)	
③化学的酸素要求量 (COD)	
④浮遊物質 (SS)	
⑤硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	
⑥カドミウム	
⑦鉛	
⑧総水銀	
⑨クロム	
⑩ひ素	
⑪セレン	
⑫ふっ素	
⑬ほう素	
⑭銅	
⑮亜鉛	
⑯鉄	
⑰マンガン	
⑱透視度	
⑲濁度	

①～④は、一般的な水質汚濁指標とされている項目

⑤～⑰は、水質汚濁防止法で「有害物質」として定められている28項目からシアンなど通常は工場・事業場等がなければ検出されない項目を除外したものに、建設工事に伴い発生土等から浸出してくる可能性のある地質由来の金属等を加えた項目

⑱は、水の見え、外観の指標となる項目

⑲は、水の濁りの指標とされる項目

## 2-2 調査地点及び時期

調査地点及び時期は、下表のとおりである。また、地図を図1に示す。

調査地点		調査時期
1	東俣川 二軒小屋	5、7、9、11月
2	西俣川 二軒小屋	
3	大井川本流 燕沢	
4	大井川本流 ボッチ薙	

## 2-3 調査実施者

調査実施者は、次のとおりである。

### (1) 採水業務（河川水の採取、水温等の現場記録及び採取試料の搬送）

業務名：平成27年度 環環研委第7号 南アルプスユネスコエコパーク地域内採水業務

受託者：株式会社環境計量センター

住 所：静岡市駿河区下川原1丁目15番15号

### (2) 水質検査

実施者：静岡市環境保健研究所

住 所：静岡市駿河区小黒1丁目4番7号

## 3 調査結果

### 3-1 東俣川 二軒小屋

調査結果を表2に示す。また、水質の変動状況を図2に示す。

### 3-2 西俣川 二軒小屋

調査結果を表3に示す。また、水質の変動状況を図3に示す。

### 3-3 大井川本流 燕沢

調査結果を表4に示す。また、水質の変動状況を図4に示す。

### 3-4 大井川本流 ボッチ薙

調査結果を表5に示す。また、水質の変動状況を図5に示す。

## 4 考察

平成27年度は、平成26年度と同様に中央新幹線建設事業の工事前の水質状況を調査した。平成26年度との違いは2点であり、1点目は発生土置き場の候補地及び作業員宿舎からの生活排水による水質汚濁が懸念される地点（燕沢）を1地点追加し、測定地点を4地点とした点である。

2点目は調査項目を3項目（水銀、ほう素、透視度）追加したことにより、天然由来の有害物質が全て把握できるようになった点である。なお、測定結果を考察するに当たり、参考に環境基準値（河川AA）及び水道水質基準値を表6に示す。

平成27年度の調査結果として、いずれの地点においても天然由来の有害物質は検出されなかった。

しかし、一般的な水質汚濁指標については、降雨の影響を大きく受けた。表7の採水記録では、採水直近で降雨のあったのは11月だけであるが、7月には採水日の一週間前に約300mm程の豪雨に見舞われ、9月は前半に長雨が続き、採水日の一週間前にも長雨（合計100mm程）に見舞われた。そのため、7月から11月は全体的に化学的酸素要求量（COD）（以下「COD」という）と浮遊物質量（SS）（以下「SS」という）が高い値となった。しかし、いずれも生物化学的酸素要求量（BOD）（以下「BOD」という）の値は低いため、COD、SSが高い値となったのは降雨による無機性物質の影響と考えられる。

なお、11月のSSが西俣川41mg/L、燕沢60mg/L、ボッチ薙86mg/Lと環境基準値25mg/Lを超えた。

平成27年度は工事前であるため、いくつかの項目で高い値が示されているのは降雨の影響と言えるが、工事開始後により明確に工事の影響を調査するためには、降雨の影響を受けないような採水方法を検討する必要がある。また、降雨の影響については、今年度の7月の測定結果から、豪雨に見舞われると一週間程度では水濁は収まらないことが判明した。

#### 4-1 東俣川 二軒小屋

この測定地点は、東俣川と西俣川が合流する直前の東俣川流末であり、東俣川全体の汚濁状況を示している。

調査結果（表2）に示すとおり、天然由来の有害物質及び金属類は殆ど検出されておらず（鉄のみが定量下限値検出）、一般的な水質汚濁指標についても、すべての項目について非常に低い濃度で推移していた（図2）。結果は昨年同様、中央新幹線建設事業前の極めて清澄な水と評価できる。

東俣川は水量も少なく、流れも緩やかなため、降雨の影響は他の地点よりも少なかった。

#### 4-2 西俣川 二軒小屋

この測定地点は、東俣川と西俣川が合流する直前の西俣川流末であり、西俣川全体の汚濁状況を示している。

調査結果（表3）に示すとおり、天然由来の有害物質及び金属類は検出されなかった。一般的な水質汚濁指標については、SSが11月に41mg/Lと環境基準値25mg/Lを超えていた（図3）。

西俣川は、東俣川に比べ水量も多く流れも速いため、降雨の影響を大きく受けた。11月はSS以外にも透視度22度、濁度30度と数値が悪く、検体も白濁していた。

#### 4-3 大井川本流 燕沢

この測定地点は発生土置き場及び作業員宿舍の建設予定地であり、発生土置き場の浸出水及び宿舍からの生活排水による汚濁が懸念される。

調査結果（表4）に示すとおり、天然由来の有害物質及び金属類は検出されなかった。一般的な水質汚濁指標については、西俣川と同様SSが11月に60mg/Lと環境基準値25mg/Lを超えていた。透視度及び濁度を西俣川と比較すると、大井川本流の方が水濁が増していることがわかる。

#### 4-4 大井川本流 ボッチ薙

この測定地点は、今回の調査地点の中で最も下流であり、工事施工ヤード、作業員宿舍及び全ての発生土置き場からの排水が流入した後の水質となる。

調査結果（表5）に示すとおり、天然由来の有害物質及び金属類は鉄以外検出されていない。鉄が7月と11月にわずかに（0.01mg/L）検出されているが、降雨の影響と考えられる。また、一般的な水質汚濁指標については、西俣川及び燕沢と同様降雨の影響によりSSが11月に86mg/Lと環境基準値25mg/Lを超え、CODも3.2mg/Lと水道水質基準値3mg/Lを超えていた。また透視度及び濁度においても、下流

に行くに従い水濁が増すことが数値で示された。検体は茶色で泥水の様であった。

## 5 専門家の意見

今回の水質調査結果について、全く問題はないと思われる。高い値のCOD、SSについては降雨の影響と考えてよい。

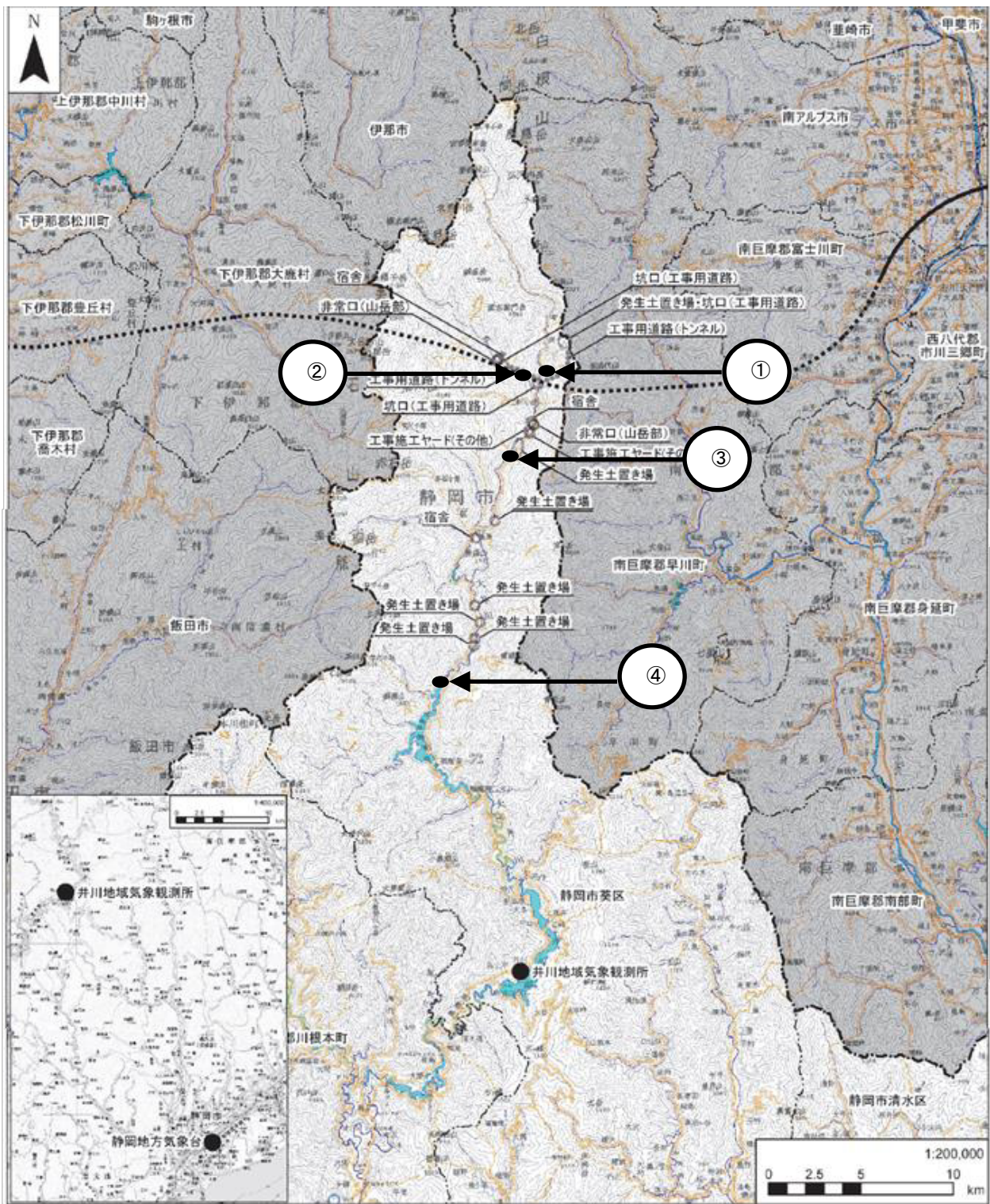
問題は、この地区の工事が始まり、発生土が置かれてからと推測される。それまでは、工事の影響の有無を判断する材料としてこの水質調査は継続する必要がある（静岡市環境影響評価審査会 岩堀委員）。

## 6 今後の調査計画の概要

平成 27 年度と同条件で実施することを基本とするが、平成 27 年度中に導水路トンネルの大井川への放出地点として検討が進められていることが明らかとなった樫島を測定地点に追加し、測定地点 5 地点での水質状況を調査していく。

7 資料

図1 調査地点を示す地図



- ① 東俣川 二軒小屋
- ② 西俣川 二軒小屋
- ③ 大井川本流 燕沢
- ④ 大井川本流 ポッチ薙

[出典：中央新幹線（東京都・名古屋市間）環境影響評価書]

図2 水質状況の推移 (①東俣川 二軒小屋)

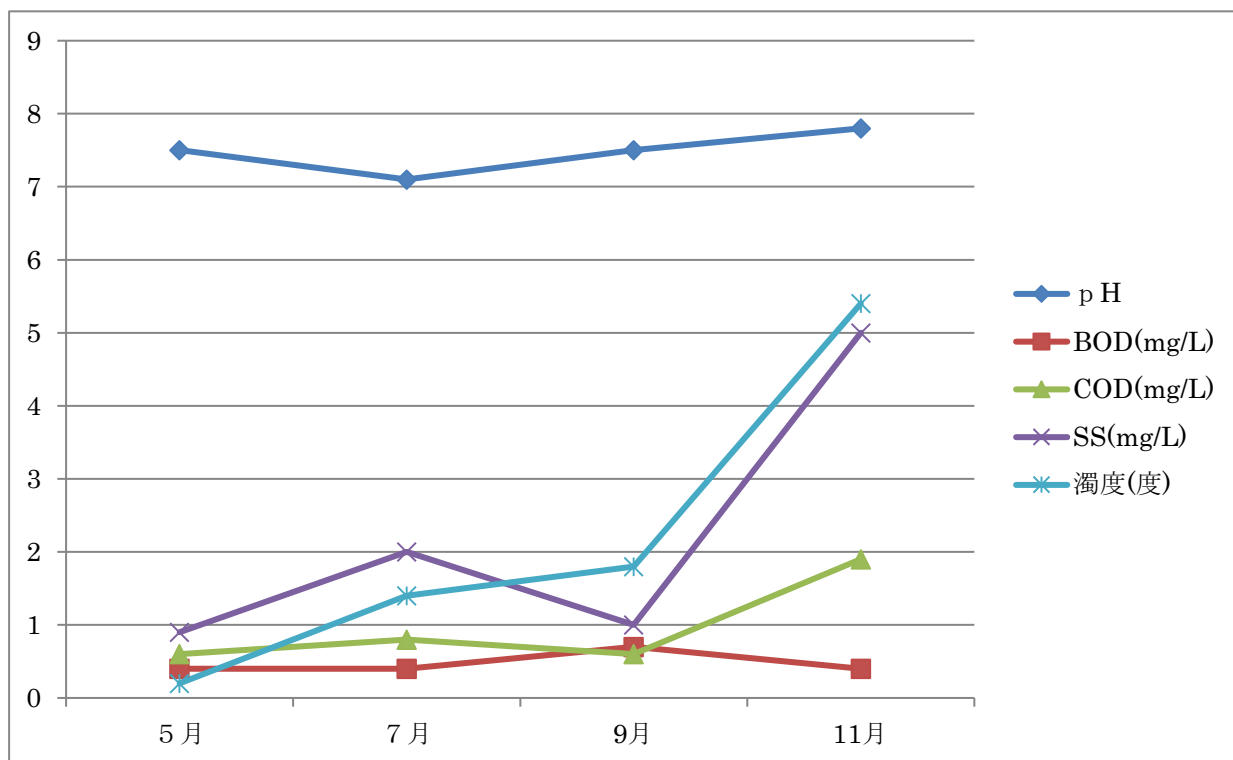


図3 水質状況の推移 (②西俣川 二軒小屋)

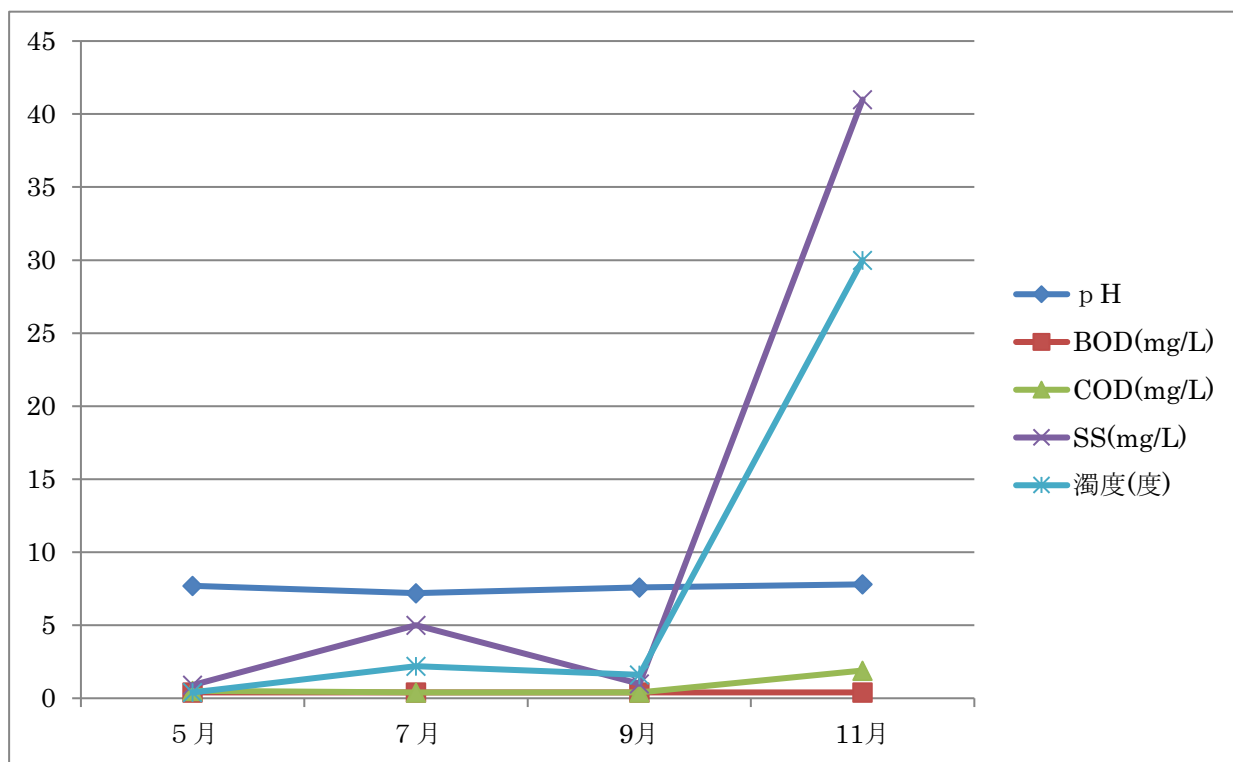




図4 水質状況の推移 (③大井川本流 燕沢)

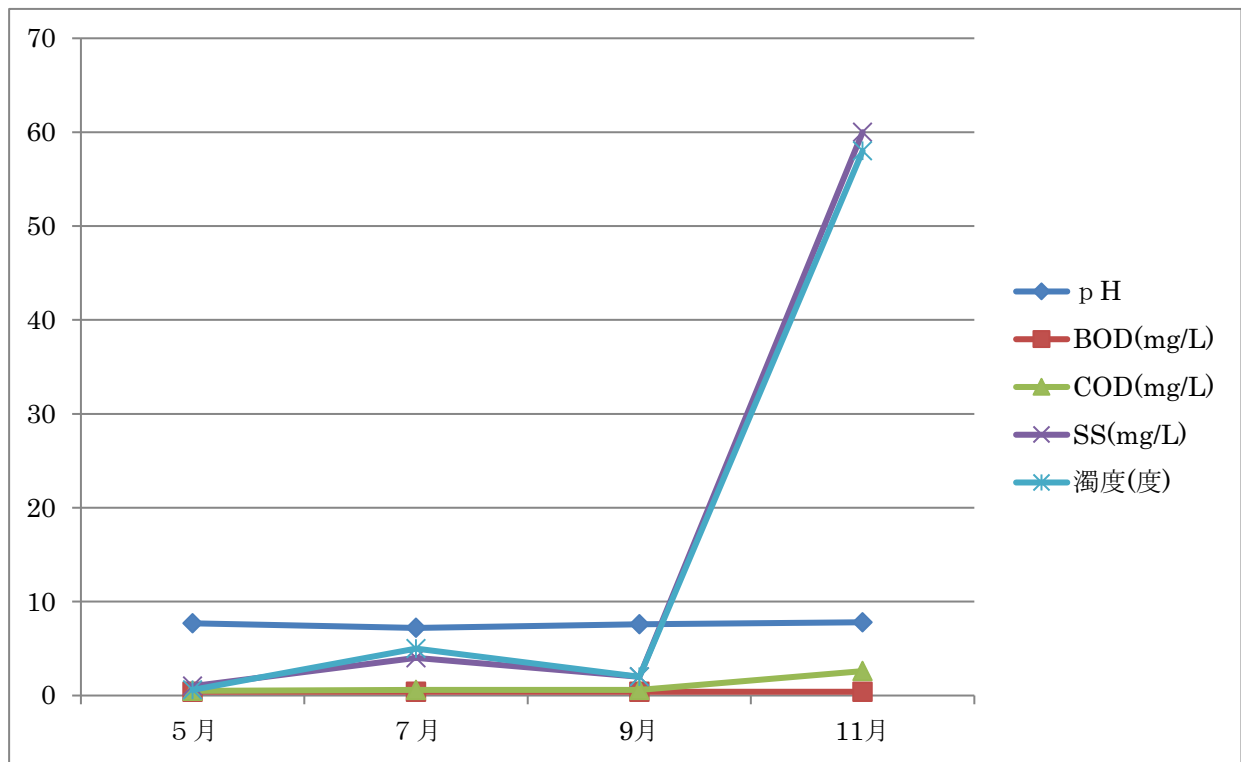


図5 水質状況の推移 (④大井川本流 ボッチ薙)

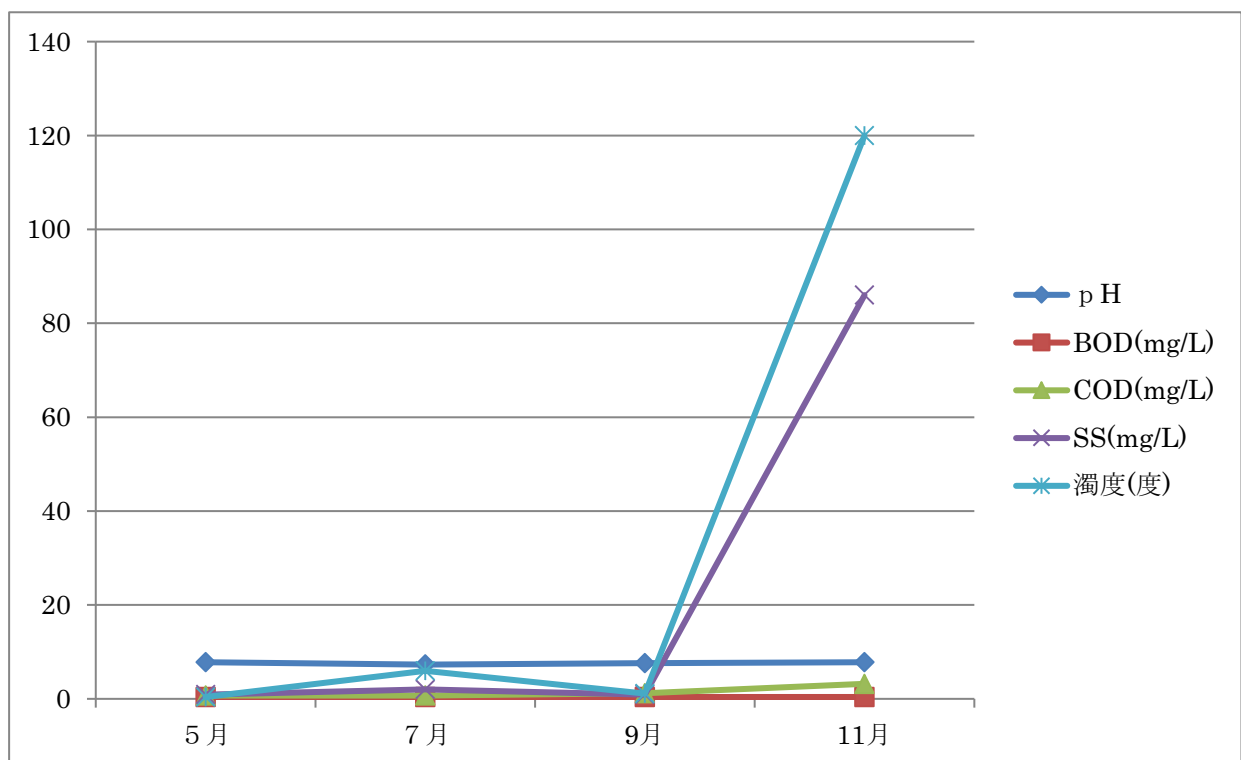


表1 水質検査の方法

検査項目	検査方法
①水素イオン濃度 (pH)	日本工業規格 K0102 (以下「規格」という。) 12.1 ガラス電極法
②生物化学的酸素要求量 (BOD)	規格 21
③化学的酸素要求量 (COD)	規格 17 100℃における過マンガン酸カリウムによる 酸素消費量
④浮遊物質 (SS)	昭和 46 年環境庁告示第 59 号付表 9 重量法
⑤硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	規格 43.2.5 及び規格 43.1.2 イオンクロマトグラフ法
⑥カドミウム	規格 55.4 ICP 質量分析法
⑦鉛	規格 54.4 ICP 質量分析法
⑧総水銀	昭和 46 年環境庁告示第 59 号付表 1
⑨クロム	規格 65.1.5 ICP 質量分析法
⑩ヒ素	規格 61.4 ICP 質量分析法
⑪セレン	規格 67.4 ICP 質量分析法
⑫ふっ素	昭和 46 年環境庁告示第 59 号付表 6
⑬ほう素	規格 47.4 ICP 質量分析法
⑭銅	規格 52.5 ICP 質量分析法
⑮亜鉛	規格 53.4 ICP 質量分析法
⑯鉄	規格 57.3 電気加熱原子吸光法
⑰マンガン	規格 56.5 ICP 質量分析法
⑱透視度	規格 9 (透視度計法)
⑲濁度	衛生試験法 4.1.1.1 積分球式光電光度法

使用機器
① pH 計 東亜ディーケーケー HM-50 g
⑤、⑫ イオンクロマトグラフ 日本ウォーターズ Alliance e2695
⑥～⑦、⑨～⑪、⑬～⑮、⑰ ICP 質量分析計 サーモフィッシャーサイエンティフィック iCAP Q
⑧ 原子吸光光度計 RA-3A 日本インスツルメンツ社製
⑯ 原子吸光光度計 日立ハイテクノロジーズ Z-2010
⑲ 色度濁度計 日本電色工業株式会社 WA6000 型

表2 水質検査結果 (①東俣川 二軒小屋)

試料採取地点	東俣川 二軒小屋			
試料採取者	株式会社環境計量センター			
検査実施機関	静岡県環境保健研究所			
採取月日	5月27日	7月22日	9月24日	11月19日
検査項目	天候	晴れ	晴れ	曇り
気温 (°C)	20.0 °C	23.2 °C	15.1 °C	14.7 °C
水温 (°C)	11.3 °C	11.5 °C	8.0 °C	7.7 °C
①水素イオン濃度(pH)	7.5	7.1	7.5	7.8
②生物化学的酸素要求量(BOD)	0.5mg/L 未満	0.5mg/L 未満	0.7mg/L	0.5mg/L 未満
③化学的酸素要求量(COD)	0.6mg/L	0.8mg/L	0.6mg/L	1.9mg/L
④浮遊物質(SS)	1mg/L 未満	2mg/L	1mg/L	5mg/L
⑤硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	0.4mg/L 未満	0.4 mg/L 未満	0.4mg/L 未満	0.4mg/L 未満
⑥カドミウム	0.001mg/L 未満	0.001mg/L 未満	0.001mg/L 未満	0.001mg/L 未満
⑦鉛	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満
⑧総水銀	0.0005mg/L 未満	0.0005mg/L 未満	0.0005mg/L 未満	0.0005mg/L 未満
⑨クロム	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満
⑩ヒ素	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満
⑪セレン	0.002mg/L 未満	0.002mg/L 未満	0.002mg/L 未満	0.002mg/L 未満
⑫ふっ素	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満
⑬ほう素	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満
⑭銅	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満
⑮亜鉛	0.003 mg/L 未満	0.003 mg/L 未満	0.003 mg/L 未満	0.003 mg/L 未満
⑯鉄	0.01mg/L	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満
⑰マンガン	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満
⑱透視度	30度以上	30度以上	30度以上	30度以上
⑲濁度	0.2度	1.4度	1.8度	5.4度
《備考》				

表3 水質検査結果 (②西俣川 二軒小屋)

試料採取地点	西俣川 二軒小屋			
試料採取者	株式会社環境計量センター			
検査実施機関	静岡市環境保健研究所			
採取年月日	5月27日	7月22日	9月24日	11月19日
検査項目	天候			
	晴れ	晴れ	曇り	曇り
気温 (°C)	22.0°C	22.5°C	13.8°C	14.7°C
水温 (°C)	9.6°C	12.0°C	8.1°C	6.5°C
①水素イオン濃度(pH)	7.7	7.2	7.6	7.8
②生物化学的酸素要求量(BOD)	0.5mg/L 未満	0.5mg/L 未満	0.5mg/L 未満	0.5mg/L 未満
③化学的酸素要求量(COD)	0.5mg/L	0.5mg/L 未満	0.5mg/L 未満	1.9mg/L
④浮遊物質(SS)	1mg/L 未満	5mg/L	1mg/L	41mg/L
⑤硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	0.4mg/L 未満	0.4mg/L 未満	0.4mg/L 未満	0.4mg/L 未満
⑥カドミウム	0.001mg/L 未満	0.001mg/L 未満	0.001mg/L 未満	0.001mg/L 未満
⑦鉛	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満
⑧総水銀	0.0005mg/L 未満	0.0005mg/L 未満	0.0005mg/L 未満	0.0005mg/L 未満
⑨クロム	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満
⑩ヒ素	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満
⑪セレン	0.002mg/L 未満	0.002mg/L 未満	0.002mg/L 未満	0.002mg/L 未満
⑫ふっ素	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満
⑬ほう素	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満
⑭銅	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満
⑮亜鉛	0.003mg/L 未満	0.003mg/L 未満	0.003mg/L 未満	0.003mg/L 未満
⑯鉄	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満
⑰マンガン	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満
⑱透視度	30度以上	30度以上	30度以上	22度
⑲濁度	0.4度	2.2度	1.6度	30度
《備考》				

表4 水質検査結果 (③大井川本流 燕沢)

試料採取地点	大井川本流 燕沢				
試料採取者	株式会社環境計量センター				
検査実施機関	静岡市環境保健研究所				
採取月日	5月27日	7月22日	9月24日	11月19日	
検査項目	天候	晴れ	晴れ	曇り	晴れ
気温 (°C)	24.5°C	22.0°C	14.5°C	14.8°C	
水温 (°C)	10.8°C	12.0°C	9.5°C	8.3°C	
①水素イオン濃度(pH)	7.7	7.2	7.6	7.8	
②生物化学的酸素要求量(BOD)	0.5mg/L 未満	0.5mg/L 未満	0.5mg/L 未満	0.5mg/L 未満	
③化学的酸素要求量(COD)	0.5mg/L	0.6mg/L	0.6mg/L	2.6mg/L	
④浮遊物質(SS)	1mg/L 未満	4mg/L	2mg/L	60mg/L	
⑤硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	0.4mg/L 未満	0.4mg/L 未満	0.4mg/L 未満	0.4mg/L 未満	
⑥カドミウム	0.001mg/L 未満	0.001mg/L 未満	0.001mg/L 未満	0.001mg/L 未満	
⑦鉛	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	
⑧総水銀	0.0005mg/L 未満	0.0005mg/L 未満	0.0005mg/L 未満	0.0005mg/L 未満	
⑨クロム	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	
⑩ヒ素	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	
⑪セレン	0.002mg/L 未満	0.002mg/L 未満	0.002mg/L 未満	0.002mg/L 未満	
⑫ふっ素	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	
⑬ほう素	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	
⑭銅	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	
⑮亜鉛	0.003mg/L 未満	0.003mg/L 未満	0.003mg/L 未満	0.003mg/L 未満	
⑯鉄	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	
⑰マンガン	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	
⑱透視度	30度以上	30度以上	30度以上	11度	
⑲濁度	0.6度	5.0度	2.0度	58度	
《備考》					

表5 水質検査結果 (④大井川本流 ボッチ薙)

試料採取地点	大井川本流 ボッチ薙			
試料採取者	株式会社環境計量センター			
検査実施機関	静岡市環境保健研究所			
採取年月日	5月27日	7月22日	9月24日	11月19日
検査項目 / 天候	晴れ	曇り	雨	晴れ
気温 (°C)	26.5°C	23.5°C	15.0°C	16.8°C
水温 (°C)	15.3°C	14.0°C	11.0°C	9.1°C
①水素イオン濃度(pH)	7.8	7.3	7.6	7.8
②生物化学的酸素要求量(BOD)	0.5mg/L 未満	0.5mg/L 未満	0.5mg/L 未満	0.5mg/L 未満
③化学的酸素要求量(COD)	0.7mg/L	0.7mg/L	1.2mg/L	3.2mg/L
④浮遊物質(SS)	1mg/L 未満	2mg/L	1mg/L 未満	86mg/L
⑤硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	0.4mg/L 未満	0.4mg/L 未満	0.4mg/L 未満	0.4mg/L 未満
⑥カドミウム	0.001mg/L 未満	0.001mg/L 未満	0.001mg/L 未満	0.001mg/L 未満
⑦鉛	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満
⑧総水銀	0.0005 mg/L 未満	0.0005 mg/L 未満	0.0005 mg/L 未満	0.0005 mg/L 未満
⑨クロム	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満
⑩ヒ素	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満	0.005mg/L 未満
⑪セレン	0.002mg/L 未満	0.002mg/L 未満	0.002mg/L 未満	0.002mg/L 未満
⑫ふっ素	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満
⑬ほう素	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満	0.2mg/L 未満
⑭銅	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満
⑮亜鉛	0.003mg/L 未満	0.003mg/L 未満	0.003mg/L 未満	0.003mg/L 未満
⑯鉄	0.01mg/L 未満	0.01mg/L	0.01mg/L 未満	0.01mg/L
⑰マンガン	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満	0.01mg/L 未満
⑱透視度	30度以上	30度以上	30度以上	5度
⑲濁度	0.4度	6.0度	1.1度	120度
《備考》				

表6 環境基準及び水道水質基準

	環境基準 (河川AA)	水道水質基準
①水素イオン濃度 (pH)	6.5以上8.5以下	5.8以上8.6以下
②生物化学的酸素要求量 (BOD)	1mg/L以下	
③化学的酸素要求量 (COD)		3mg/l以下 (※1)
④浮遊物質量 (SS)	25mg/L以下	
⑤硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/L以下	10mg/L以下
⑥カドミウム	0.003mg/L以下	0.003mg/L以下
⑦鉛	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下
⑧総水銀	0.0005mg/L以下	0.0005mg/L以下
⑨クロム	0.05mg/L以下 (※2)	0.05mg/L以下 (※2)
⑩ヒ素	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下
⑪セレン	0.01 mg/L以下	0.01 mg/L以下
⑫ふっ素	0.8mg/L以下	0.8mg/L以下
⑬ほう素	1.0mg/L以下	1.0mg/L以下
⑭銅		1.0mg/L以下
⑮亜鉛		1.0mg/L以下
⑯鉄		0.3mg/L以下
⑰マンガン		1.0mg/L以下
⑱透視度		
⑲濁度		2度以下
(備考) ※1 全有機炭素 (TOC) の量として ※2 六価クロムの量として		

表7 採水記録

	地点	採水時間	気温 (°C)	水温 (°C)	外観	天候	
						前日	当日
第1回目 H27. 5. 27	①東 俣 川	10時41分	20.0	11.3	無色	晴れ	晴れ
	②西 俣 川	11時04分	22.0	9.6	無色	晴れ	晴れ
	③燕沢下流	11時51分	24.5	10.8	無色	晴れ	晴れ
	④ボッチ薙	13時44分	26.5	15.3	無色	晴れ	晴れ
第2回目 H27. 7. 22	①東 俣 川	10時40分	23.2	11.5	無色	晴れ	晴れ
	②西 俣 川	10時56分	22.5	12.0	無色	晴れ	晴れ
	③燕沢下流	11時41分	22.0	12.0	無色	晴れ	晴れ
	④ボッチ薙	14時04分	23.5	14.0	無色	晴れ	曇り
第3回目 H27. 9. 24	①東 俣 川	10時01分	15.1	8.0	無色	晴れ	曇り
	②西 俣 川	10時17分	13.8	8.1	無色	晴れ	曇り
	③燕沢下流	10時59分	14.5	9.5	無色	晴れ	曇り
	④ボッチ薙	13時07分	15.0	11.0	無色	晴れ	雨
第4回目 H27. 11. 19	①東 俣 川	10時04分	14.7	7.7	無色	雨	曇り
	②西 俣 川	10時17分	14.7	6.5	微白濁	雨	曇り
	③燕沢下流	10時58分	14.8	8.3	微白濁	雨	晴れ
	④ボッチ薙	12時02分	16.8	9.1	茶色	雨	晴れ

[作成：株式会社環境計量センター]